

東京ディズニーシーにおける空間デザインの現状と課題

アトラクション アトラクションとエリア(テーマポート)の名称には明示的にするために左に示すアイコンを併記する。
エリア アトラクションのインディ・ジョーンズ®・アドベンチャー；クリスタルスカルの魔宮はインディ、レイジングスピリッツはレイジングと表記する。

背景・目的

東京ディズニーシー(以下TDSとする)には一日数万人の客(以下ゲストとする)が来園するが、ゲストの混雑や滞留の原因を突き止め、ゲストを園内に分散させることができれば、より過ごしやすいテーマパークになるのではないかと考えた。そこで本研究では、TDSでの、混雑や人の流れを分散させ、ゲストがもっと快適に過ごせるパークになるための空間デザイン課題を提示する。

空間構造の把握

目的

- ・TDSの核の絞り込み
- ・アトラクションの配置の把握
- ・東京ディズニーリゾート・アプリ(公式アプリ)で閲覧できる園内マップの正確性の検証

調査方法

- ・ディストリクトの接続数を確認する。
- ・アトラクションの情報を整理し、配置を地図に書き込み特徴を調べる。
- ・自作した園内マップの線画を、公式アプリで閲覧できる園内マップに重ね合わせ、公式アプリで閲覧できる園内マップの正確性を調べる。

結果

- ・TDSをディストリクトで区切り、ランドマークの配置を把握した(図2)。
- ・アトラクションの配置を把握した。
- ・公式アプリの地図と自作マップを重ね合わせた(図3)。



図1

図2

図3

考察

パークの中心となるエリア

他ディストリクトの接続数、大きなランドマークの所属から、**エリア** ミステリアスアイランドと考えられる。

人気アトラクションの配置

基本的に分散しているが、開園後に設置されたアトラクションは他人気アトラクションと距離が近い。

公式による回遊ルート

大きな差はないため、回遊ルート进行操作してゲストを分散させている可能性は考えにくい。

回遊記録の分析

目的

- ・アトラクションの利用状況の把握
- ・パスの利用状況の把握
- ・ゲストのルート選択の把握

調査方法

TDSに行く主に高校生と大学生の計7人を被験者として園内の回遊記録とその行動に至った理由を収集し、各回遊記録の動線と滞在場所・期間をそれぞれ線と面積で表し、地図に書き込んで移動や滞在の特徴を調査する。

結果(一部)



図4

図5

図6

考察

利用回数の多いパス

- ・**アトラクション** インディ **アトラクション** レイジング付近の道と橋
- ・「**エリア** ミステリアスアイランド」と「**エリア** マーメイドラグーン」の道

利用回数の少ないパス

基本的に迂回経路がある。

遠回りをした事例

遠回りの過程に別の目的があるため、意図的に行われている。

インディ利用前後の回遊

アトラクション レイジングを利用している割合が高い。

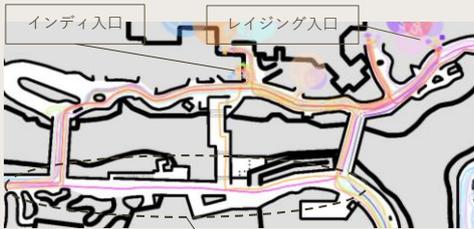


図7

コンテンツが少ないため、意図的に通らない*1

滞留施設の分析

目的

滞留施設(ベンチ・屋外でのグリーティング・生演奏・フォトスポット・軽食を販売するワゴン)がゲストの行動に及ぼす影響の把握

調査方法

- ・実際にTDSに行って観測をする。
- ・「回遊行動の分析」における被験者に来園日の滞留施設の様子についてインタビューする。

結果

滞留施設の配置と聞き込み調査で得た情報を自作マップに書き込んだ(図8)。



図8

図9

考察

ベンチの数

約1400人分のベンチが配置されている。

ベンチの配置

元喫煙所スペースと幼児向けアトラクション付近に多く配置されている(図9)。

ベンチの利用状況

常に空きがあった。

グリーティング・生演奏・ワゴン周辺の様子

実施場所付近が混雑している状況は無く、回遊性に影響が出ている状況は無いと考えられる。

フォトスポット周辺の様子

- ・フォトスポットへの移動で回遊に影響がある。
- ・写真撮影に時間を多く費やすゲストがいる。

結論 (空間デザインの課題)

各調査で得た知見から、TDSにおける空間デザインについて、以下の課題が挙げられる。

- ・高人気アトラクション(インディ、レイジング)へのアクセス前後で使用される、橋を含む周辺の道が混雑する(*1)。
- ・あまり使われていないパスの用途の不明瞭さ
- ・パークの核となるエリアに代わる迂回経路の少なさ

今後の展望

- ・回遊記録数が不十分であり、また被験者の年齢層や調査した時期に偏りがあり正確な分析ができなかったため、継続して様々な回遊記録を集め、より正確な分析を行う。
- ・TDS独自の空間デザインの特徴を発見するために、他テーマパークとの比較を行っていきたい。

参考文献

ケヴィン・リンチ、丹下健三(訳)、富田玲子(訳)(2007)『都市のイメージ新装版』岩波書店
株式会社オリエンタルランド <http://www.olc.co.jp/ja/index.html>
2022.11.16 閲覧